

# すいた市民しんぶん

2011.8 AUGUST vol.22



吹田第二小学校  
画・高宮良子

すいた **今昔** 吹田で2番目の歴史を持つ吹田小学校。今日も地域の方々が子どもたちを見守っています。

## CONTENTS

すいた市民しんぶん 鼎談

**地震、津波、原発事故、風評被害  
急がれる被災地の復旧復興** 2  
国、自治体が役割を発揮する時なのに…

すいたレポート

「独裁・大阪都」が「市民のくらしを守る吹田市」か  
**新市長と吹田市民に  
ダブル選挙で問われるもの** 11

シリーズ その1  
原発のウソを暴く

**関電はなぜCMを流すのか** 6

西谷文和  
リアレポート

ミラスタで見たものは…  
**女性・子どもの犠牲のもとで  
潤う「戦争ムラ」の村人たち** 12

吹田溺愛主義①

豊津に残る室戸台風の  
記憶と教師愛の物語 8

なにわの元プロ野球選手①  
柔道整備師 萩原 誠さん 14

いわみせいじのヨコシマ日記② 15

**地** 元、吹田第二地区連合自治会有志のみなさんが、子どもたちを見守る「太陽の広場」。「おっちゃん、また遊んでやー!」今度はかくれんぼしよ」。子どもたちの元気な姿に励まされ、もう8年目を迎える。

吹田第二小学校の創立は大正13年(1924)4月2日。吹田第一小学校の分校として開校。同年5月27日に新校舎が完成し(裏表紙の写真)、開校式を挙行、この日が創立記念日となった。当時の吹田第二小学校は、現在の「吹田地区公民館」付近に建っていた。終戦後、子どもの数が爆発的に増えて手狭になったのだろう、昭和30年(1955)に山手小学校が分校として新設され、吹田小学校自体が、現在の場所に移転したのは昭和37年(1962)のことだった。校区の人口はさらに増え続け、昭和39年(1969)に吹田南小学校が新設され、現在に至っている。